

## 第16回 第1章 現代の政治

### 第5節 現代の国際政治

# 国際政治の動向

講師  
松野智樹

#### 学習のねらい

第二次世界大戦後の国際政治の大きな特徴である「冷戦」の進展と終結までの流れについて、また冷戦後の国際関係について、そして国際政治の現状と特徴について学習していきましょう。

調べておこう  
覚えておこう

国際連合／一極集中／北大西洋条約機構（NATO）／多極化／  
包括的核実験禁止条約（CTBT）／核兵器禁止条約／  
第三世界／ワルシャワ条約機構／キューバ危機／マルタ会談

※下記の空欄 \_\_\_\_\_ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

#### POINT 1

### 冷戦って何？

「冷戦」とは、第二次世界大戦後のアメリカを中心とする国々とソ連を中心とする国々の対立のことを指します。

アメリカを中心とする国々は、資本主義経済をとり「西側陣営」、ソ連を中心とする国々は、社会主義経済をとり「東側陣営」とよばれました。この冷戦は「東西冷戦」ともよばれます。

冷戦下において、東西の陣営は、それぞれが組織を設立して軍事的な結束を強めました。まず、1949年に西側陣営は、<sup>①</sup> \_\_\_\_\_ を設立しました。それに対して東側陣営は、1955年に<sup>②</sup> \_\_\_\_\_ を結成しました。

その後、1962年に起こった<sup>③</sup> \_\_\_\_\_ 以降、緊張緩和の道が開かれることになります。

1960年代の国際政治は、二極から<sup>④</sup> \_\_\_\_\_ へと進みます。また、1950年代から1960年代にかけて、アジアやアフリカの多くの国々が植民地支配から独立しました。これらの国々は<sup>⑤</sup> \_\_\_\_\_ とよばれました。

#### POINT 2

### 冷戦後の世界はどのようなになっているか？

1989年12月、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が会談し、冷戦の終結が宣言されました。この会談は<sup>⑥</sup> \_\_\_\_\_ とよばれています。

冷戦後の国際関係は、冷戦期とくらべて複雑になったといえます。アメリカとソ連の対立

という明確な軸がなくなり、アメリカの<sup>⑦</sup>..... という面が明らかになったのです。2003年のイラク戦争は、「アメリカによる単独行動主義によるもの」と言われています。単独行動主義は、<sup>⑧</sup>..... の存在意義が問われるものともなりました。

POINT 3

国際政治の現状は？

近年の国際政治の特徴としては、自分の国を第一に掲げる国々の動向があげられます。他方、欧州連合（EU）の動きなども注目していくべき点です。

核軍縮への取り組みも引き続きの課題となっています。1996年には、国連総会において<sup>⑨</sup>..... が採択されました。この条約は、いまだ発効つまり効力を持つには至っていません。2017年には、<sup>⑩</sup>..... が国際連合で採択されましたが、核兵器を保有している国や日本などは参加していません。



- ①北大西洋条約機構 (NATO)
- ②ワルシャワ条約機構
- ③キューバ危機
- ④多極化
- ⑤第三世界
- ⑥ワルタ会談
- ⑦一極集中
- ⑧国際連合
- ⑨包括的核実験禁止条約 (CTBT)
- ⑩核兵器禁止条約

答え